

歴史×エンターテイメント

狩野芳崖 コンサート

長府藩御用絵師の子として生まれた、近代日本画の祖 狩野芳崖 Kano Hogai (1828-1888)
生誕の地・城下町長府での、歴史エンターテイメントコンサートが実現

【プログラム内容(予定)】

下関市立美術館学芸員による解説

作品紹介：狩野芳崖《悲母観音》他

歌・箏曲・雅楽・ピアノによる演奏

音楽劇『狩野芳崖 Kano Hogai』より

(脚本・作詞作曲：牟田裕) 劇中曲抜粋 等



狩野芳崖《悲母観音》1888年、東京藝術大学蔵

〔出演〕

制作プロデューサー

狩野芳崖(芳崖先生遺墨大観より)



牟田裕 Singer



荒田砂代子 Soprano



松浦美穂 Soprano



早川恵美 Piano



松本卓/雅楽(忌宮神社)



望月雅子/箏曲

2024年3月3日(日) 開場13時半 開演 14時

長府 蜚遊苑 多目的ホール(山口県下関市長府侍町 2-6-45)

予約制：1000円 (先着 100名)

予約方法：美術館へ電話、直接来館、美術館 HP (氏名・電話番号またはメールアドレス)

ご予約お問い合わせ：下関市立美術館 TEL. 083-245-4131



狩野芳崖《馬関真景図巻》より部分、1842年、個人蔵（下関市立美術館寄託）

狩野芳崖 Kano Hogai (1828-1888)

長府藩御用絵師・狩野晴皐の子として生まれた、近代日本画の祖。長府印内に生まれ、幼少期から父に絵の手ほどきを受けて育った。家はいつも貧しい生活であったため江戸の狩野繪所に留学が出来ずにいたところ、同じ長府藩の絵師である諸葛秋錦・渡会東明らによる推挙で10年間の藩費による木挽町繪所への留学を許された。その天賦の才はすぐに発揮され、程なく繪所の絵合わせで優勝、その後、塾頭となる。しかし、当主の勝川院雅信とは衝突。破門されかけたところを、芳崖と同日入門で盟友である橋本雅邦に度々助けられた。「師は絵を知り給わず」と語ったエピソードも残されている。その後、安岡村の医師の娘 田原よしと結婚。長府藩

御用絵師として、長府藩や、勝川院の依頼する仕事で江戸とを往復するなどの日々を過ごした。

その後、明治維新による幕府の崩壊で藩からの給禄も無くなり、廃仏毀釈や西洋画の流入などで狩野派の絵の価値も下がる中、多くの狩野派の絵師が筆を置き、芳崖一家も生活に窮した。しかし、妻よしの支えで、芳崖は絵筆を置かず絵師として耐える日々を過ごした。芳崖は妻の事を「観音様」と呼んでいたそうだ。そんな中、ようやく芳崖に光が当たる。明治新政府お雇い外国人アーネスト・フェノロサに見いだされ、西洋顔料を使用するなど新たな「日本画」の革新に挑んだ。芳崖絶筆の遺作《悲母観音》は、重要文化財に指定されている。

関門エンターテイメント Kanmon Entertainment



牟田裕 Singer

企画・制作・プロデューサー



私たちが生まれ育った関門海峡は、命の海です。関門エンターテイメントは、関門地域の歴史文化や地域資源の魅力を活かし、「平和」「絆」「慰霊と祈り」「自然との共生」「感謝」「思いやり」のメッセージを、音楽・歌・郷土劇などを中心とした無形の当地エンターテイメントを通じ、平和メッセージや先人の慰霊、歴史発信およびその価値を高め、郷土愛を育み、感動の心で繋がる人と人との絆を深め、地域の未来に繋ぐための活動です。郷土史家や地域住民とも連携しながら地域の課題解決にも取り組み、参加する全ての人々が、生命への深い感謝と優しさに触れることが出来るような活動を目指しています。将来的には、関門海峡の歴史を世界に発信できる芸術文化的基盤を新しく構築するためのエンターテイメント活動です。

<https://yuumuta.jimdofree.com/kanmon-entertainment/>

関門海峡コンサート「海峡オペラティックナイト 2024」(5月12日(日))下関市阿弥陀寺町 姉妹都市広場で開催予定)

チラシ広告協賛募集 <<お振込み先>> 西日本シティ銀行門司支店 口座番号 3076912

関門エンターテイメント 代表 牟田裕

カンモンエンターテイメント ダイヒョウ ムタユウ



狩野芳崖、 継がれる想い

— 悲母観音からはじまる物語

下関市立美術館

2.6(火)
3.17(日)



本展は国立博物館収蔵品貸与促進事業の支援を受けています。

特別協力 国立文化財機構文化財活用センター 東京国立博物館

美術館 HP ↓

